

町長室から

町長 田川 政幸

爽やかな秋を迎え、読書・食欲・スポーツ等、皆様それぞれの秋をお過ごしのことと思います。また、米や果樹等、実りの秋を迎えた農家の皆様にとりましては、収穫にご多忙のことと存じます。

台風21号の四国・近畿上陸、北海道胆振東部地震が発生し大きな被害が出ております。当町でも台風21号・9月10日の大雨では、幸いにも人的被害はなかったものの、建物・農作物に被害が出ました。毎月のように起こる災害に、心を痛めるばかりではありますが、被災された皆様には心からお見舞いを申し上げ、一日も早く日常生活を取り戻せるようお祈り申し上げます。

9月は、議会定例会が召集されました。29年度決算を審議する大事な議会であり、

皆様から納めていただいた税金が予算通り無駄なく執行されているかを、議員皆様から審議して頂きました。30年度も折り返しを過ぎ、皆様から頂いたご意見・ご提言に応えるべく次年度へ向けて取り組んで参ります。

秋も深まり、日ごとに寒くなりますが、どうぞご自愛下さるようお願い致します。



秋の味覚満載 道の駅ことおか秋まつり

9月9日、道の駅「ことおか」で秋まつりが開催されました。

特設ステージでは琴丘中学校3年生有志によるヨッチョレの披露やバンド演奏などの催しが多数行われ、ダンスコチンドン隊の皆さんが、にぎやかに会場を練り歩いて祭りを盛り上げました。

お昼から行われた、だまこ鍋の振る舞いでは、開始前から長蛇の列ができ、用意された500食はあつという間に完食。また、午後からは、じゅんさいのふるまいも行われ、あいにくの雨にもかかわらず、沢山の方が会場を訪れ、三種町の味覚を堪能していました。



▲だまこ鍋に長蛇の列

空き缶を車いすに 森岳保育園車いす贈呈

9月12日、三種町社会福祉協議

会に森岳保育園より車椅子が贈呈されました。秋田リサイクルクラブ（秋田市・鎌田昭芳代表）の活動に賛同して行われたもので、園児たちが地域の皆さんの協力のもと、平成26年4月から4年3か月をかけて収集したアルミ缶とプルタブ528kgを車いすに換金したものです。

当日は、年長組の園児14名が施設を訪れ、児玉大和ちゃんと、珍田愛梨ちゃんが、利用者代表の近藤ナチエさんに、「いつまでも元気でいてください」と車いすを手渡しました。

続いて園児から歌と遊戯の披露。パントマイムショーが披露され楽しい時間をすごしました。



▲とても良い乗り心地です

豊作と地域の元気を願い 大谷地例大祭

9月15日から16日にかけて、八竜地域で秋の例大祭がおこなわれ、各自治会が、宵宮やみこしで秋の豊作を祈りました。

9月16日、大谷地自治会（畠山勝巳会長）では、大谷地区の姥御前神社に玉串を奉納して神事を執り行いました。

続いて、大谷地分館（畠山拓哉分館長）の皆さんが、みこしを担ぐと、子供たちも一緒に「わっしょい、わっしょい」と元氣な声を響かせながら、地区内を練り歩き、沿道では地区のみなさんがかけ声をかけたり、手を振って、あたたかく見守っていました。



▲元氣なかけ声とともに、みこしが練り歩く